

名古屋三河道路
(西知多道路～名豊道路区間)
第1回 構想段階評価

愛知県建設局

令和4年12月14日

目次

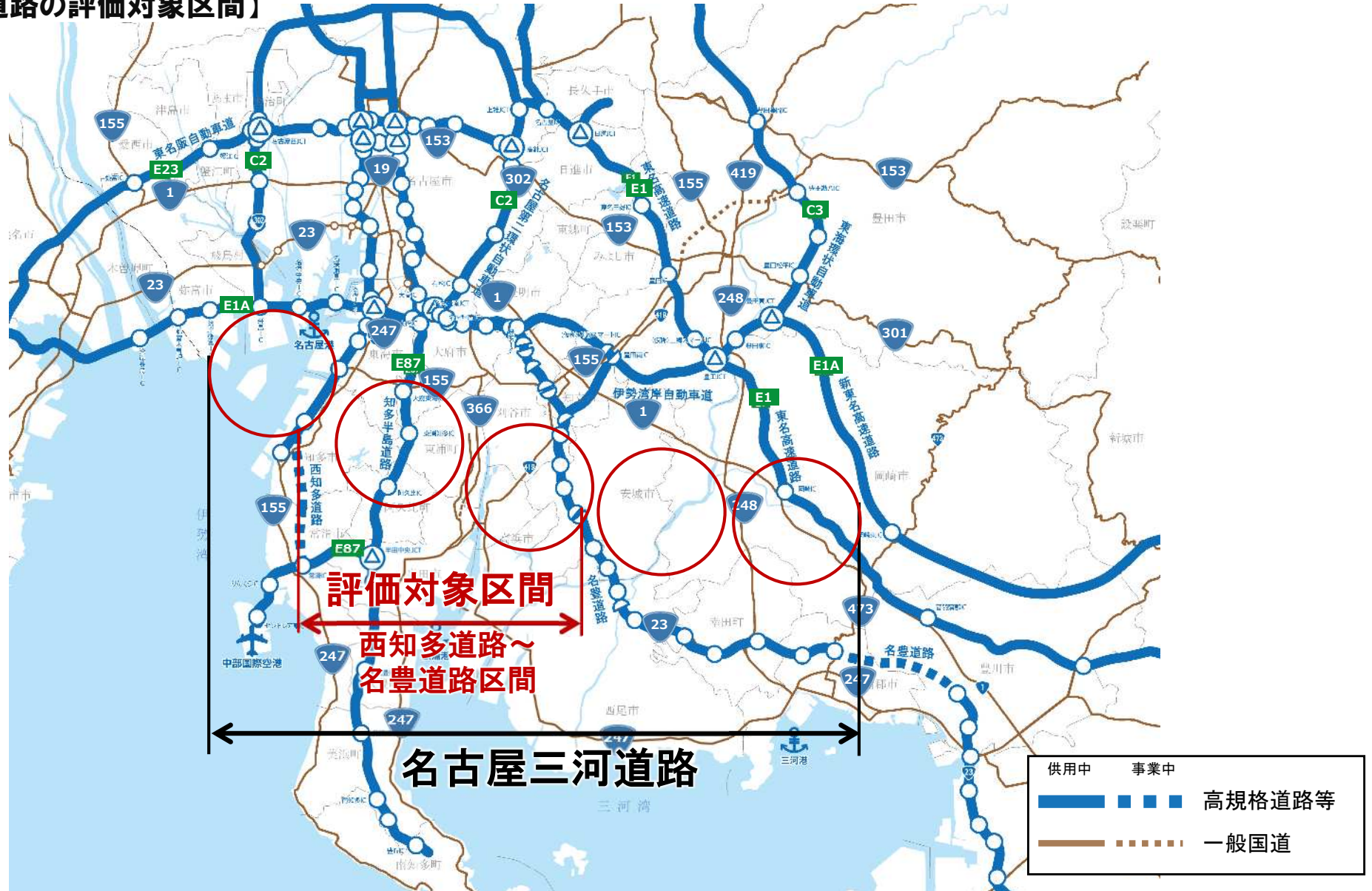
1.構想段階評価手続きの進め方(案)	2
2.これまでの検討状況	5
3.地域の状況	7
4.道路交通の現状と課題	15
5.政策目標(案)の設定	23
6.地域からの意見聴取方法(案)	28

1.構想段階評価手続きの進め方(案)

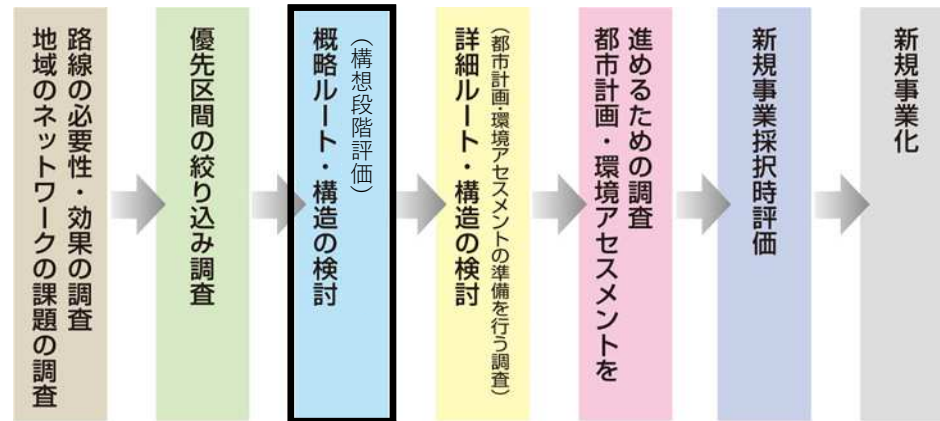
1.構想段階評価手続きの進め方(案) 1-1)評価対象区間

- 評価対象区間は、名古屋三河道路のうち、西知多道路から名豊道路を結ぶ区間とする。

【名古屋三河道路の評価対象区間】



1. 構想段階評価手続きの進め方(案) 1-2) 構想段階評価手続きの進め方(案)



<構想段階評価手続きの進め方>

R4.3.4

今回
R4.12.14

令和3年度
第1回
名古屋都市圏
環状機能検討会

第1回
有識者委員会

意見聴取

第2回
有識者委員会

意見聴取

第3回
有識者委員会

対応方針の決定(概略ルート、構造)

- [検討結果]
- ◆ 名古屋三河道路の概略ルート・構造の検討に着手
 - ◆ 西知多道路～国道23号名豊道路を当面の優先整備区間に設定し、路線検討は県が実施

- [議題]
- ◆ 構想段階評価手続きの進め方(案)
 - ◆ これまでの検討状況
 - ◆ 地域の状況
 - ◆ 道路交通の現状と課題
 - ◆ 政策目標(案)の設定
 - ◆ 意見聴取方法(案)

- ◆意見聴取内容
- 地域の課題
 - 政策目標(案)
- ◆意見聴取方法
《ヒアリング・アンケート》
対象者:沿線自治体
団体代表者
地域住民
企業 等

- [議題]
- ◆ 意見聴取結果
 - ◆ 政策目標の設定
 - ◆ 複数案の設定
 - ◆ 評価項目の設定
 - ◆ 意見聴取方法(案)

- ◆意見聴取内容
- 複数案選定時に重視する項目
- ◆意見聴取方法
《ヒアリング・アンケート》
対象者:沿線自治体
団体代表者
地域住民
企業 等

- [議題]
- ◆ 意見聴取結果
 - ◆ 地域意見を踏まえた整備方針
 - ◆ 対応方針(案)の検討

有識者委員会

2.これまでの検討状況

2.これまでの検討状況

- 2019年12月に名古屋都市圏環状機能検討会により名古屋都市圏環状機能強化の検討に着手。
- 2022年3月に開催した令和3年度名古屋都市圏環状機能検討会において、名古屋都市圏の道路ネットワークの今後の方向性をとりまとめ、**名古屋三河道路の概略ルート・構造の検討に着手**することを公表。

<一宮西港道路>

○期待される機能、役割

- ・名二環の混雑緩和、名古屋港からの南北物流アクセス向上（南北国土軸のミッシングリンク解消）
- ・高速道路の連続利用・連絡性強化、リダンダンシーの向上（東海北陸・名神・東名阪・伊勢湾岸）

○今後の方向性

- ・一宮西港道路は、高速道路NWと一体となって効果を発揮し、NWの課題改善、機能向上に資する道路のため、**路線検討は国**で実施

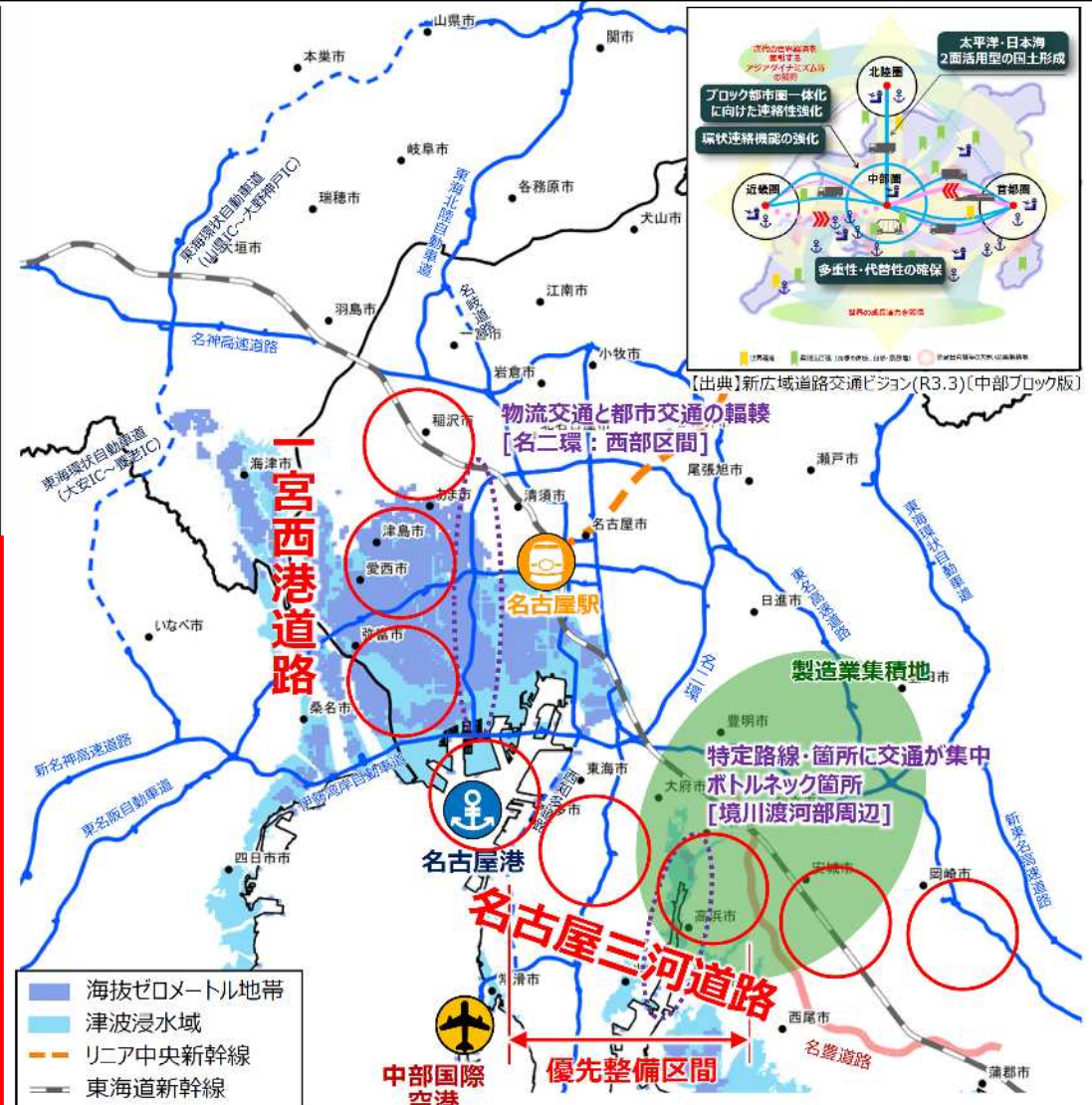
<名古屋三河道路>

○期待される機能、役割

- ・伊勢湾岸道とのダブルネットワーク化による高速道路NWの機能向上（全線整備の場合）
- ・西三河・知多地域の地域道路網の混雑緩和、境川渡河部の混雑緩和

○今後の方向性

- ・名古屋三河道路は、将来的には、高速道路NWと一体となって効果を発揮する道路であるが、延長が約50kmと長く、整備効果の早期発現を図るため、優先区間を絞り込むことが重要
- ・まずは、顕在化する地域課題の早期解決に向けて、**西知多道路～国道23号名豊道路を当面の優先整備区間**に設定し、**路線検討は県**が実施



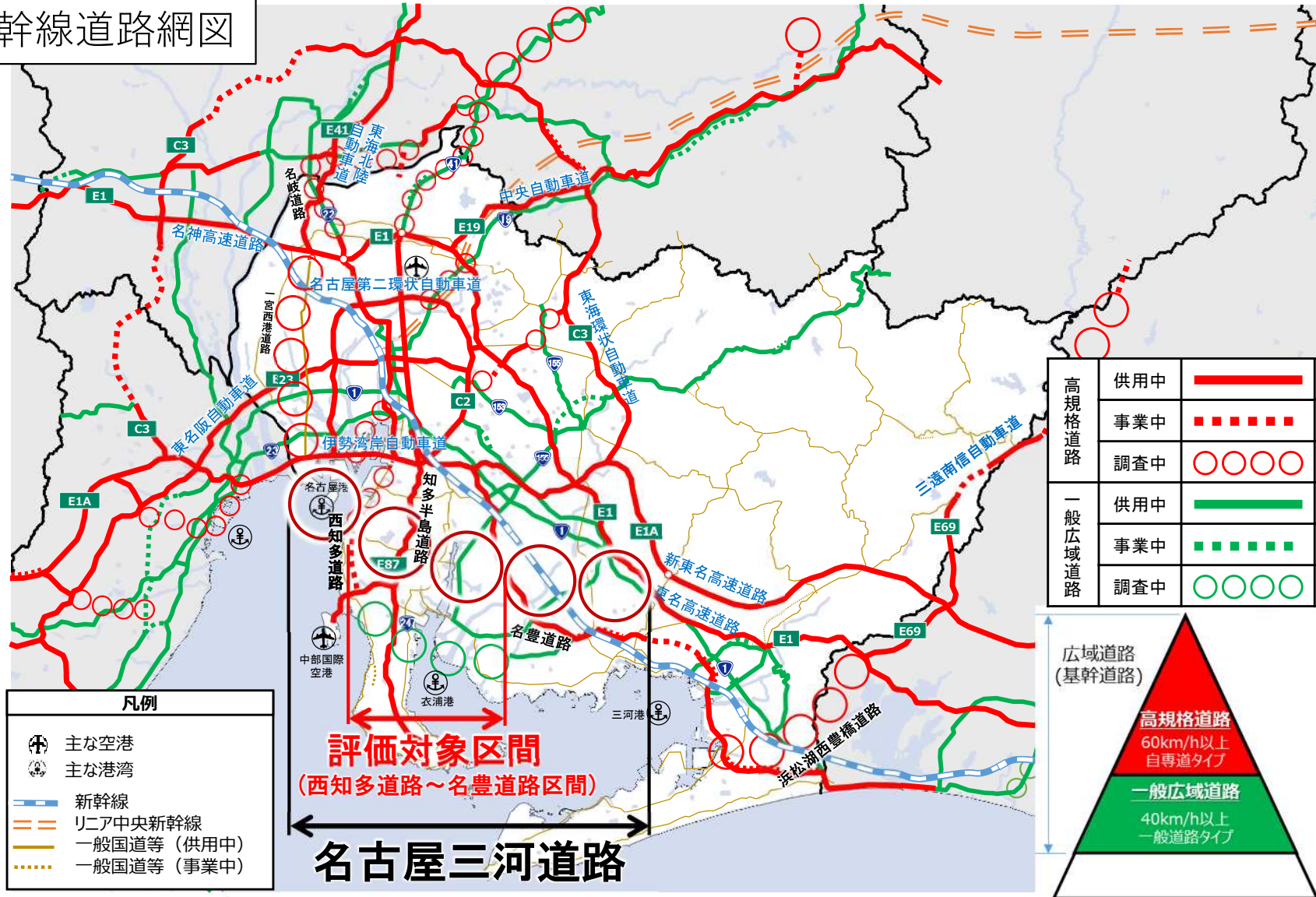
道路交通の課題と新たなネットワーク

3.地域の状況

3.地域の状況 3-1)道路ネットワークの整備状況

- 愛知県では、東名高速道路、新東名高速道路、伊勢湾岸自動車道等の高速道路に加え、知多半島道路および整備中の西知多道路や名豊道路など、名古屋市からの放射道路となる高規格道路ネットワークが発達。
- 環状軸としては、2021年5月に名古屋第二環状自動車道が完成したほか、隣接県において東海環状自動車道の整備が進められている。

愛知県幹線道路網図



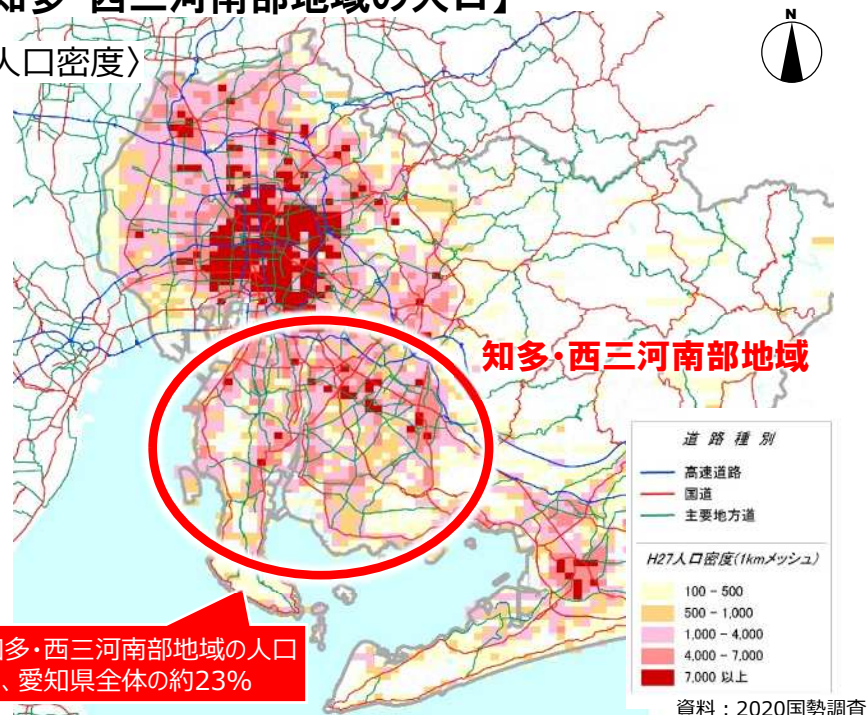
※新広域道路交通計画(2021.3)をもとに、2022.12時点の県内道路状況等を反映したものと

3.地域の状況 3-2)人口

- 知多・西三河南部地域は、愛知県の人口の約23%を占め、特に地域の北側に人口密度が高い区域が多く存在している。
- 年齢階層別人口では、生産年齢人口・年少人口割合が全国や県内平均に比べ高い。
- 名古屋三河道路沿線では30年後でも人口増が見込まれる区域が多く、県内人口に占める割合はさらに高まると推測される。

【知多・西三河南部地域の人口】

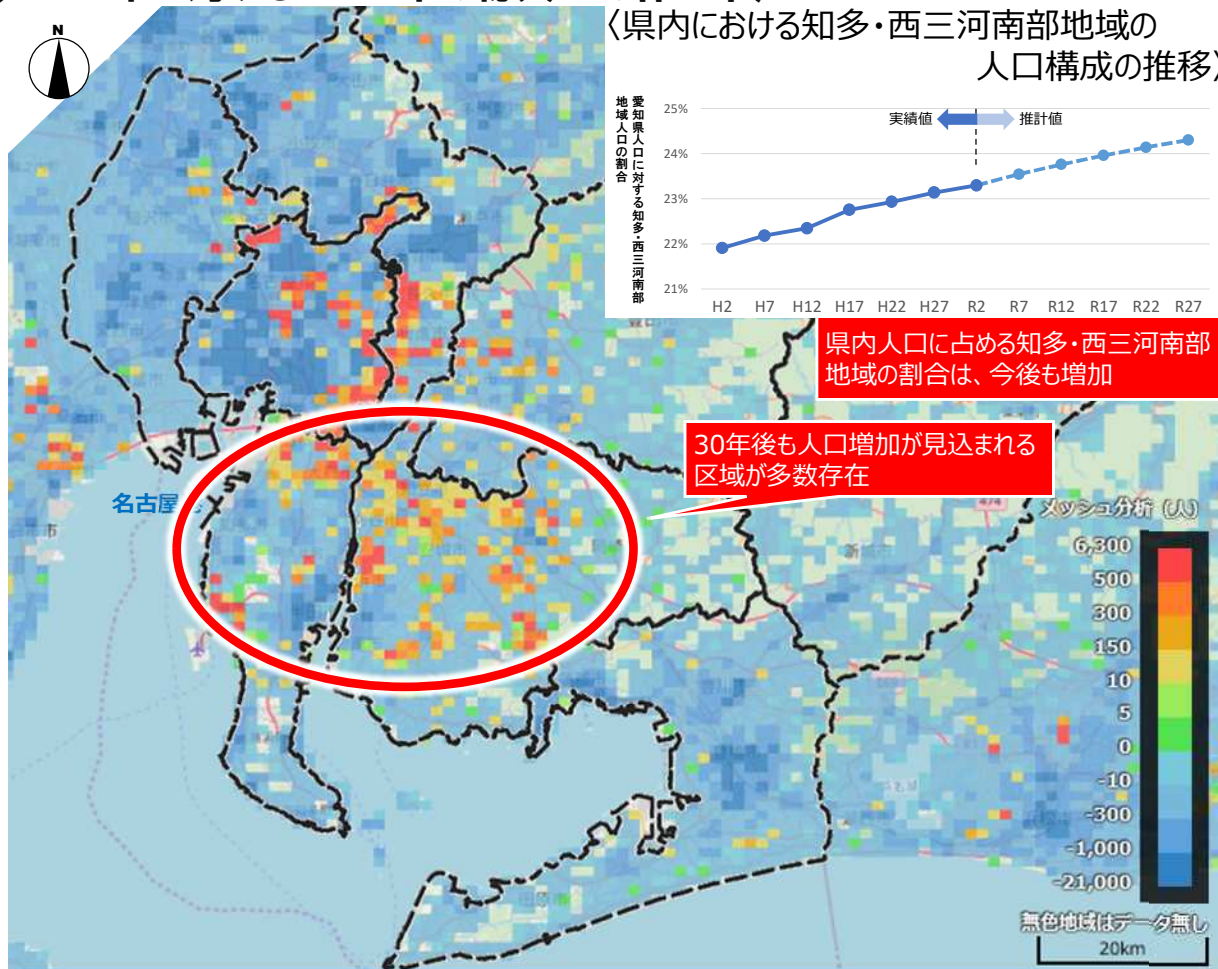
〈人口密度〉



【人口増減(予測値)】

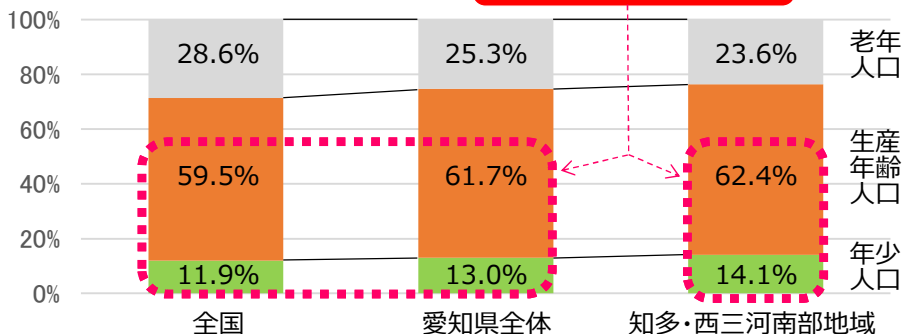
〈2015年に対する2050年の総人口の伸び率〉

出典：RESAS地域経済分析システム
 国土交通省「メッシュ別将来人口推計（2018年推計）」



〈年齢区分別人口の比較〉

全国や愛知県に比べて高い

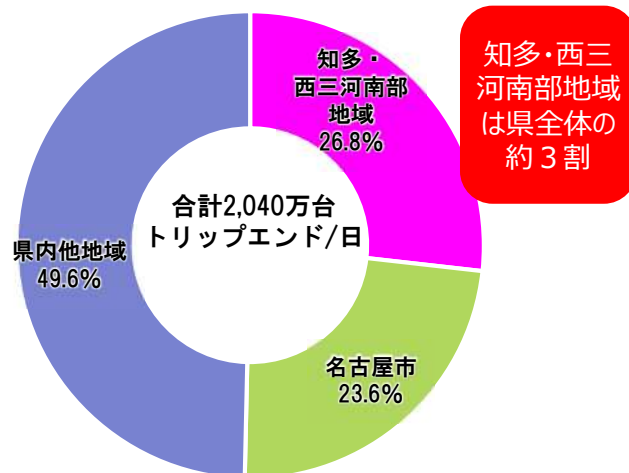


資料：国勢調査、日本の地域別将来推計人口（2018年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）
 ※知多地域：半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
 西三河南部地域：碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、岡崎市、西尾市、幸田町

3.地域の状況 3-3)地域の交通流動

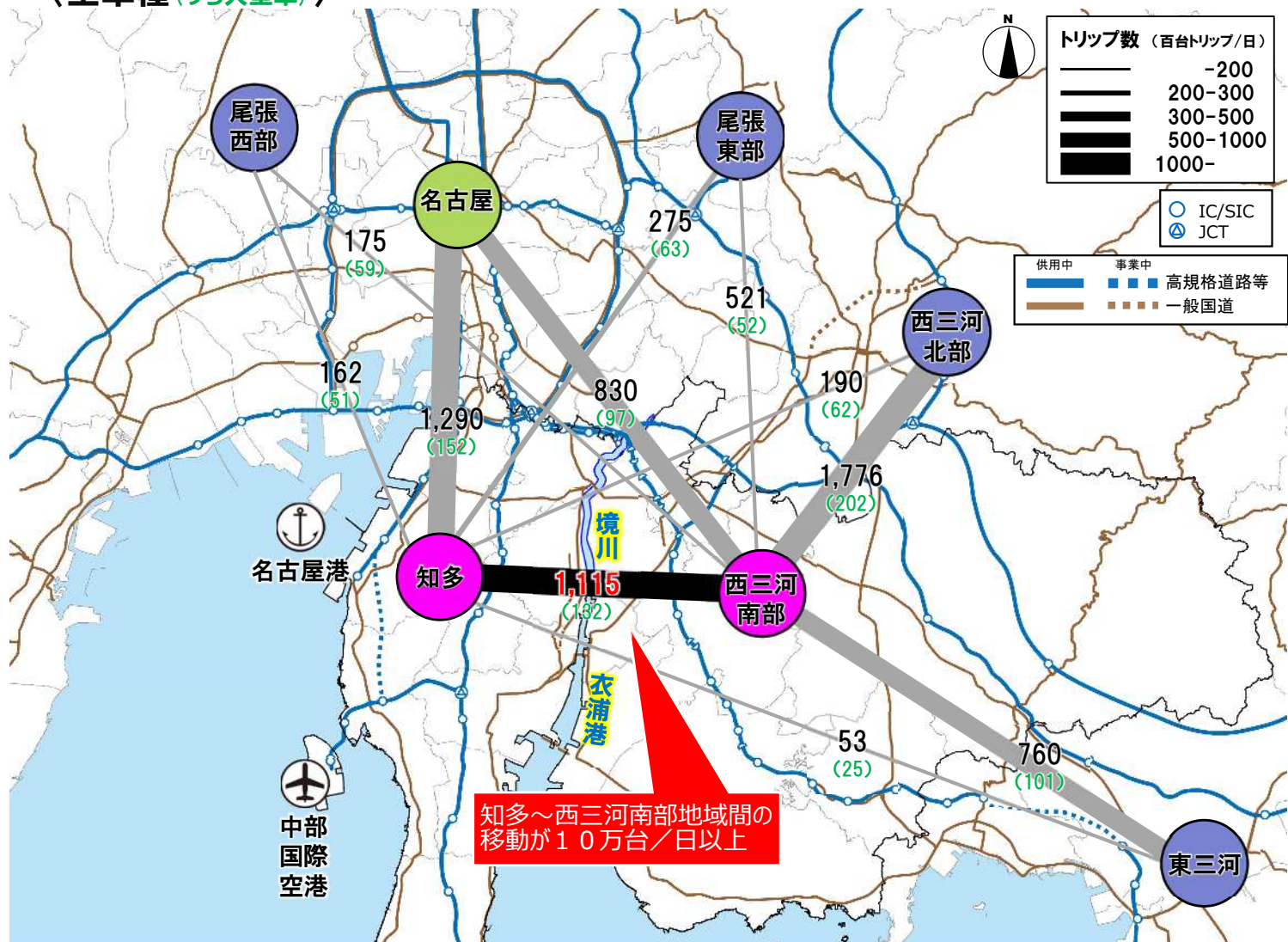
- 知多・西三河南部地域を発着する交通流動は県全体の約3割を占めており、さらに他地域よりも伸び率が高い。
- そのなかで、多くの交通が知多⇔西三河南部間の相互移動により、境川・衣浦港を通過している。

【県内自動車ODに対する地域別自動車発生集中量構成(2015)】

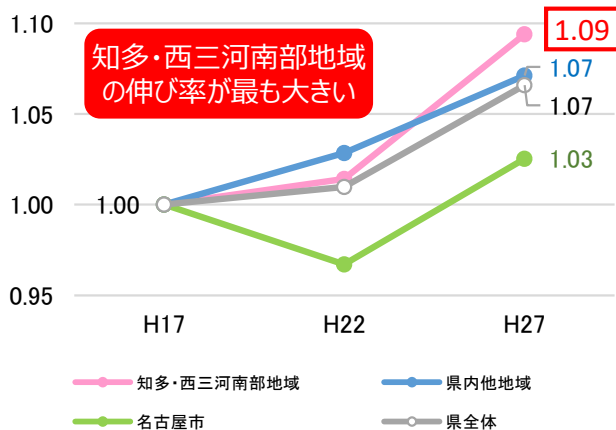


【知多および西三河南部地域を起終点とする自動車交通流動(2015)】

〈全車種(うち大型車)〉



【地域別自動車発生集中量の伸び率(2015)】



3.地域の状況 3-4)地域経済

- 知多・西三河南部地域は、一つの都道府県を上回る製造品出荷額等を稼ぎ出しているほか、てん茶や瓦の生産も盛んであり、**全国有数の産業集積地**として日本を支えている。
- 現在も企業誘致等が進み、**今後も更なる発展が期待される。**

【知多・西三河南部地域周辺の工場等立地状況】

名古屋港（完成自動車の積み込み）



刈谷市依佐美地区



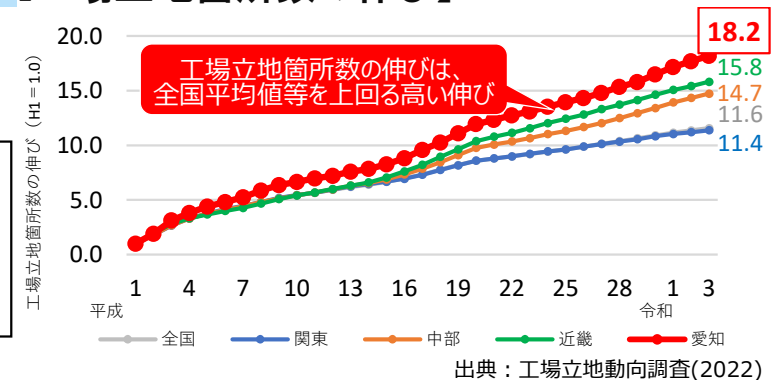
【知多・西三河地域の特産品】



【製造品出荷額等のランキング（上位10都道府県）】



【工場立地箇所数の伸び】

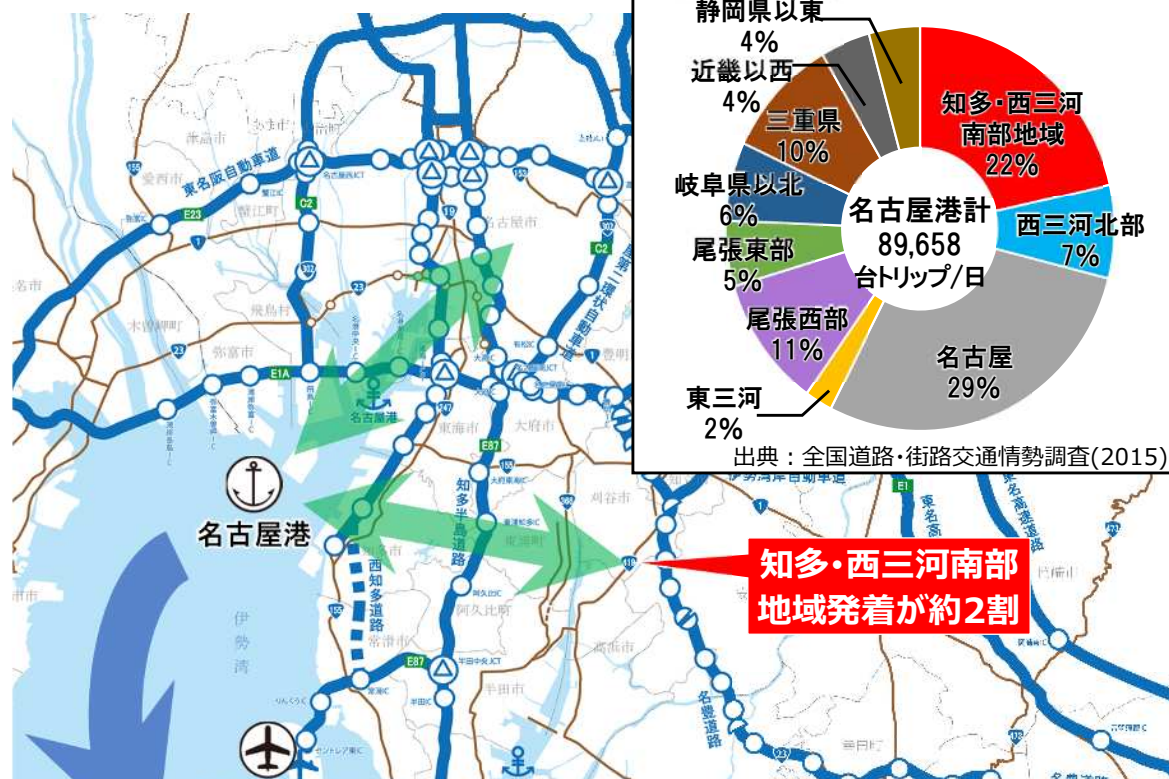


所在地	刈谷市半城土町地内
開発面積	約58ha (先行開発約14.9ha)
整備方針	新たな産業集積を促す拠点的な工業団地の創出

3.地域の状況 3-5)名古屋港・中部国際空港

- 名古屋港は、輸出額・貿易収支・取扱貨物量等で全国1位となるなど、日本の経済・物流を支えており、その貨物交通のうち、**知多・西三河南部地域が約2割を占めている。**
- 中部国際空港は、新型コロナ感染症の影響前まで旅客機の発着回数や国際貨物取扱量が増加傾向にあることに加え、新ターミナルビルや国際会議場などが近年整備されたほか、第二滑走路の整備の取組も推進しており、**国際拠点空港としての機能強化が図られている。**

【名古屋港発着の貨物交通状況】



知多・西三河南部地域発着が約2割

【名古屋港の全国一位】

項目	データ	2位	3位
総取扱貨物量	1億6,855万トン	千葉港	苫小牧港
輸出額	10兆4,138億円	横浜港	東京港
貿易差引額	6兆978億円	神戸港	横浜港
自動車輸出台数	111万台	三河港	横浜港

**完成自動車の輸出
年間110万台出荷**
出典：2020年名古屋税関 豊橋税関支署発表資料

出典：名古屋港HP(2020年港湾統計)

【中部国際空港の利用実績】

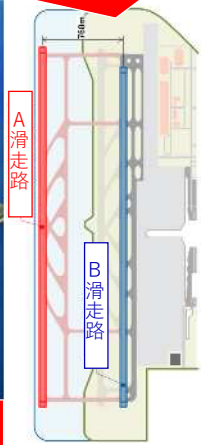


【中部国際空港の整備状況】



中部国際空港の二本目滑走路の整備を推進

新ターミナルビルや国際展示場など、国際拠点空港としての機能強化が図られている



出典：中部国際空港の将来構想より抜粋一部加工

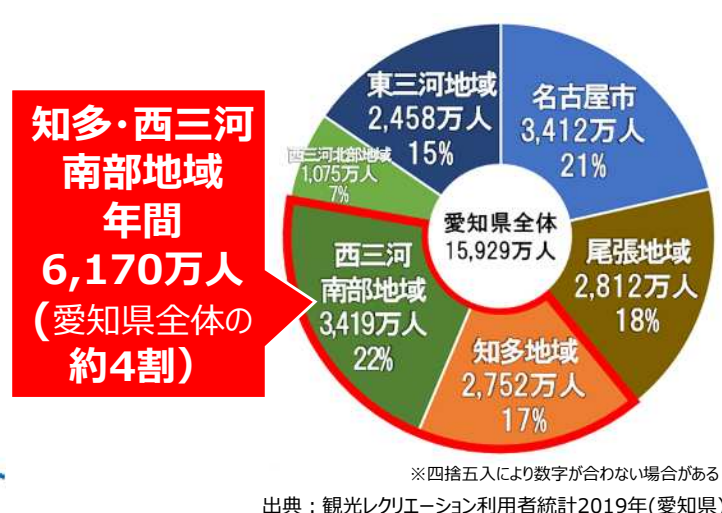
3.地域の状況 3-6)観光

- 知多・西三河南部地域には、岡崎城をはじめとして多様な観光施設が広く分布し、観光入込客数は年間6,170万人で愛知県全体の観光入込客数の約4割を占めており、観光消費額のうち、訪日外国人の占める割合が大きい。

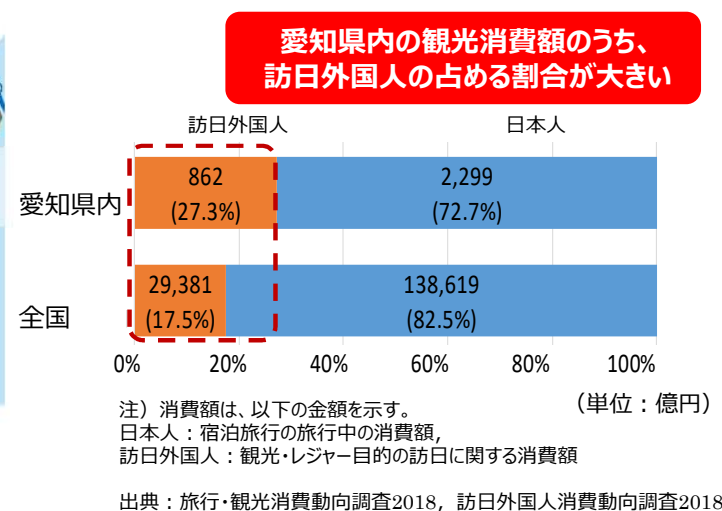
【知多・西三河南部地域における観光施設】



【県内の観光客数(地域別)】



【県内の観光消費額の内訳】



3.地域の概況 3-7)地形・災害

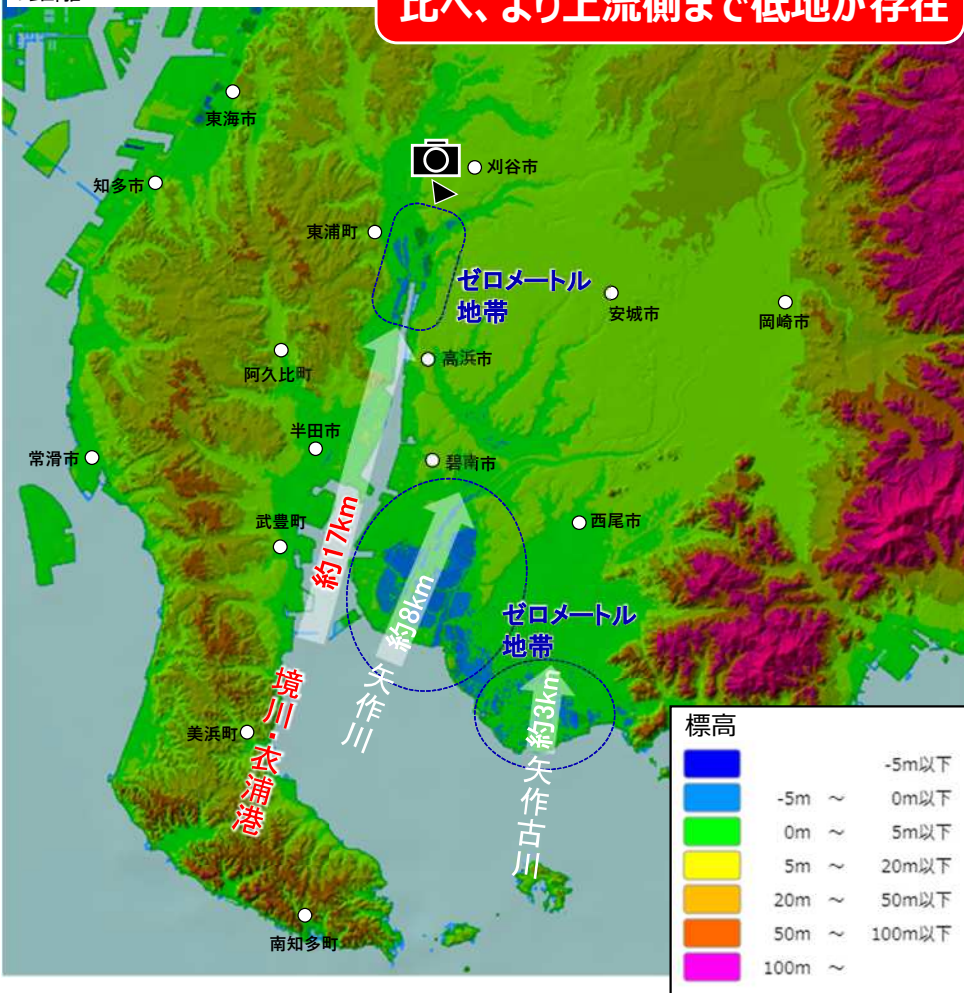
- 知多・西三河南部地域の東側では平野部が広がるほか、沿岸部や主要河川の周辺では**海拔ゼロメートル地帯が存在する**。
- そのため、災害被害は甚大傾向にあり、**南海トラフ地震での被害想定（死者数）は、県全体の約4割***と予測されている。
- 特に、境川・衣浦港周辺では**内陸部まで津波による浸水が想定されている**。
- また、**主要河川の周辺では広範囲な洪水被害が想定されている**。

※過去地震参考モデル（陸側ケース（冬・深夜発生）の場合）

【地形状況】

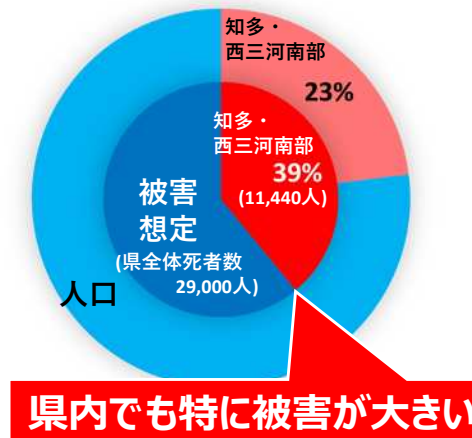
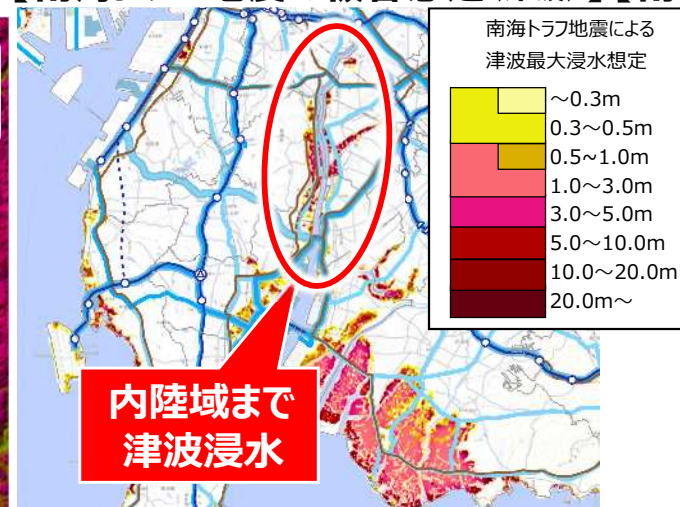
主な河川と、河口(衣浦港の入り口)から海拔ゼロメートル地帯までの距離

境川・衣浦港は、周辺河川に比べ、より上流側まで低地が存在



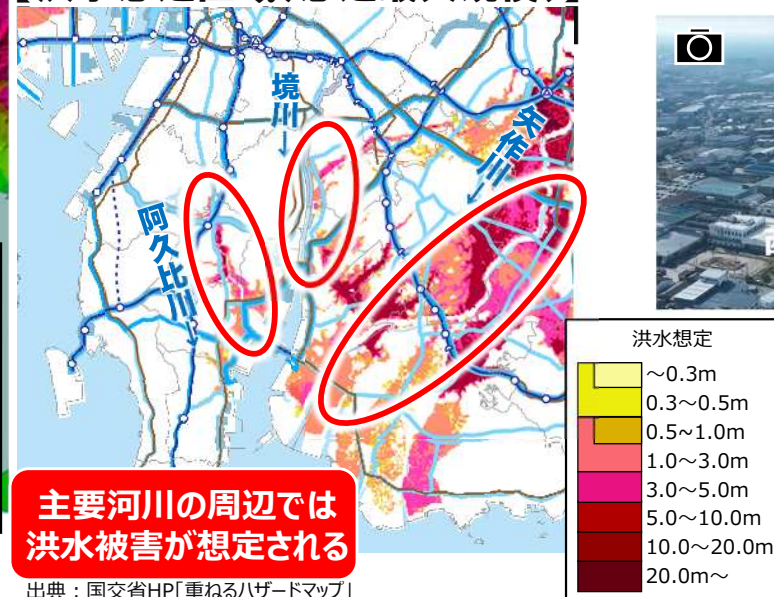
出典：国土地理院地図

【南海トラフ地震の被害想定(津波)】【南海トラフ地震の被害想定(死者数)】



県内でも特に被害が大きい

【洪水想定区域(想定最大規模)】



出典：国交省HP「重ねるハザードマップ」

出典：2011年度～2013年度 愛知県東海地震・南海地震・南海地震等被害予測調査結果（愛知県防災会議地震部会）

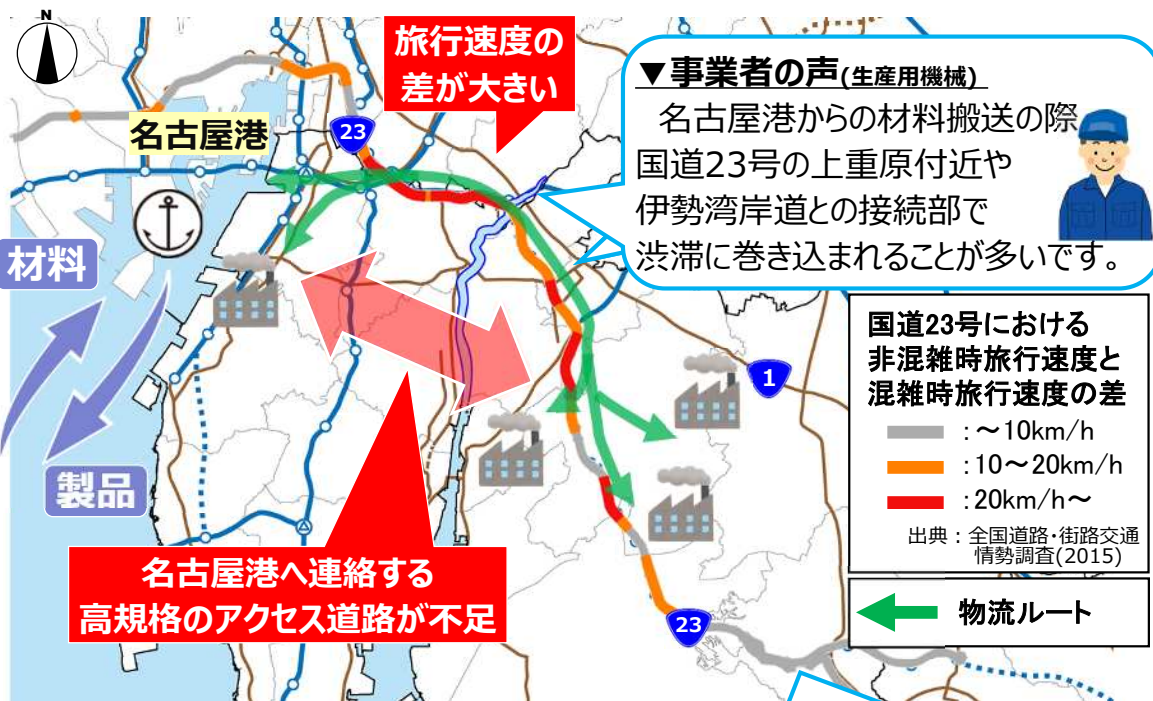


4.道路交通の現状と課題

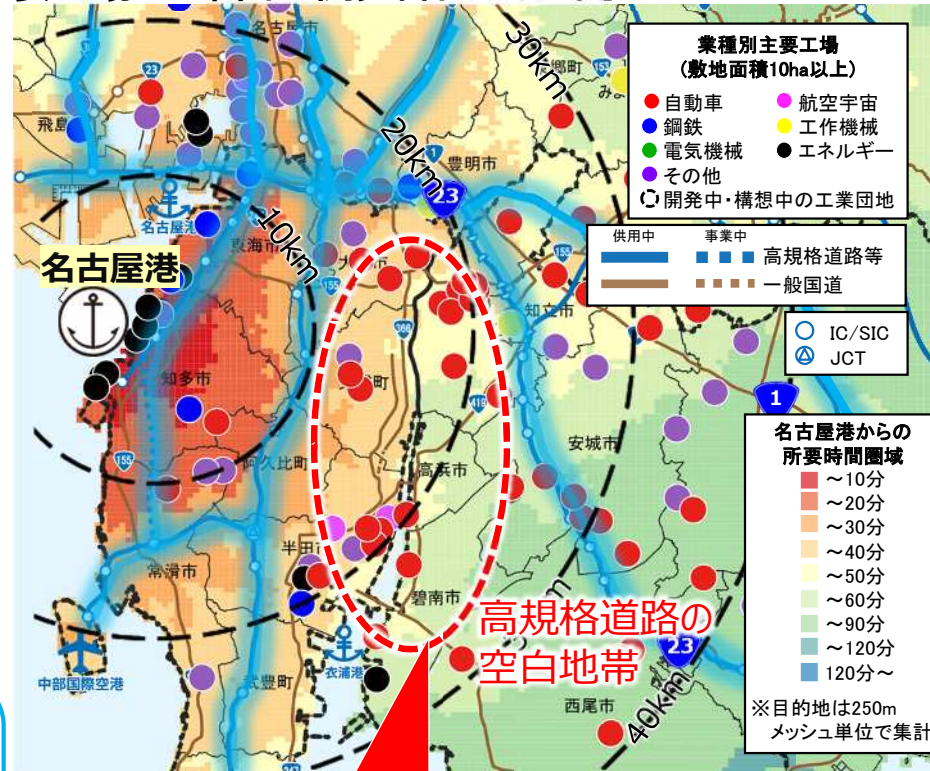
4.道路交通の現状と課題 4-1)産業の活性化(物流)

- 名古屋港や周辺の生産拠点と、内陸の生産拠点とを結ぶ物流ルート上には混雑時に著しく速度低下する区間があり、時間帯によって渋滞が発生している。
- 名古屋港までの距離に対し移動時間を多く要しており、立地する工場等において生産性が低下する要因となる。

【沿線の産業における物流ルートの事例】



【名古屋港からの所要時間圏域と主要工場・工業団地開発計画の分布】



出典：全国道路・街路交通情勢調査(2015)

立地条件に比べ、名古屋港まで時間を要する工場・工業団地が多く存在

【主要産業のサプライチェーン】



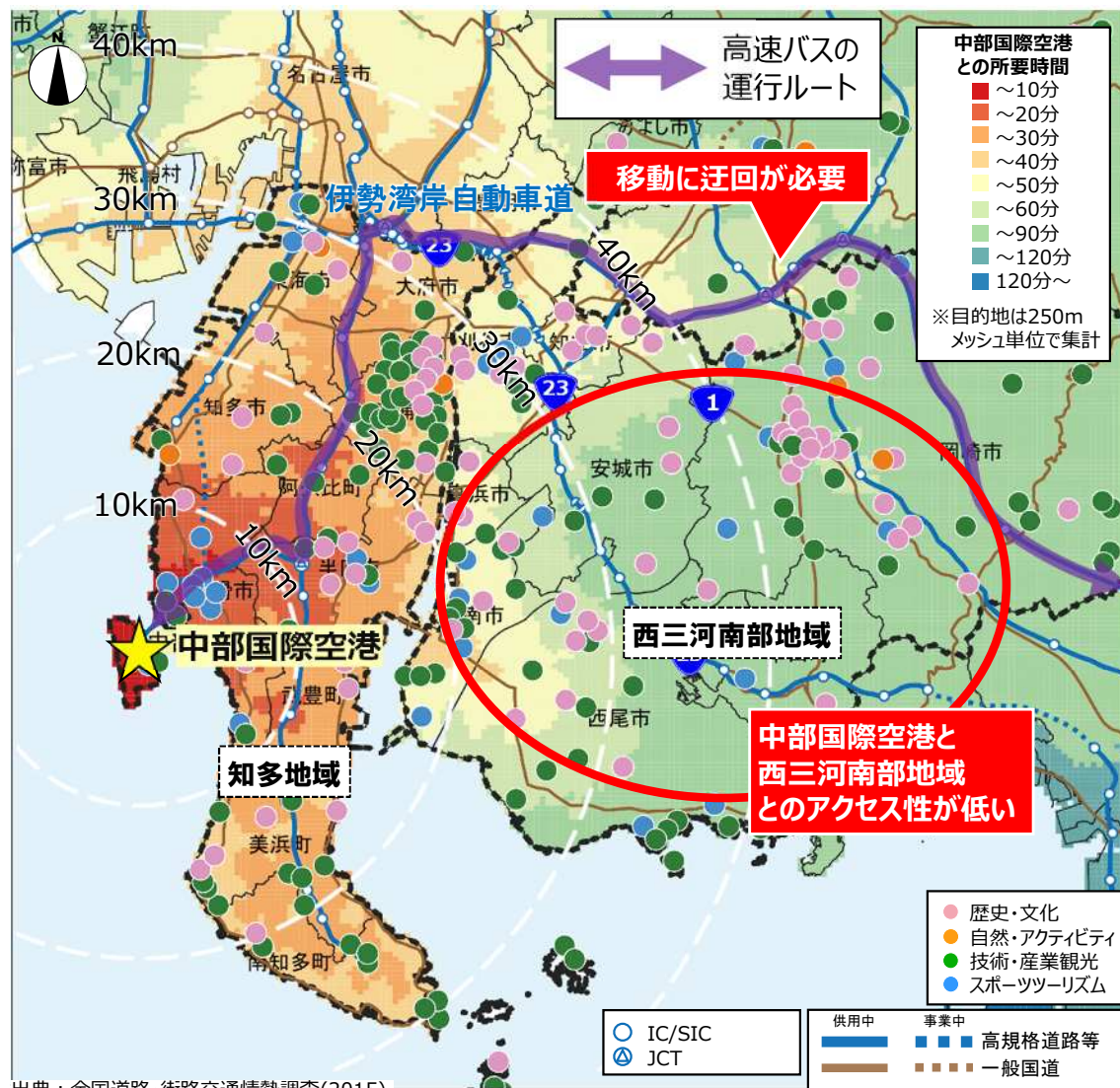
事業者の声(輸送用機械)
名古屋港への輸送ルートである伊勢湾岸道が通行止めになると、国道23号の渋滞がひどくなります。名古屋三河道路は強いバイパスとして期待できます。

出典：2019年度ヒアリング結果

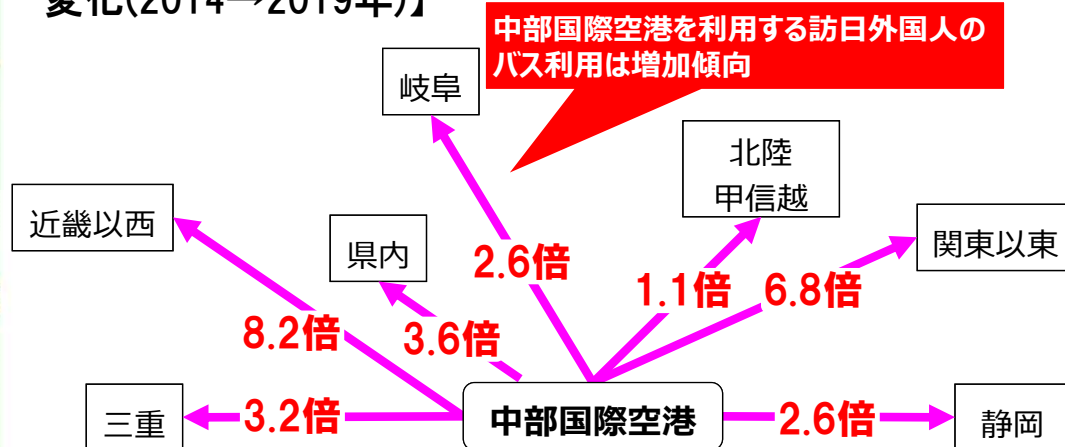
4.道路交通の現状と課題 4-1)産業の活性化(観光・中部国際空港アクセス)

- 中部国際空港と西三河南部地域間のアクセス性が悪く、周遊観光の支障となることに加え、地域住民や沿線企業の空港利用に課題がある。
- 中部国際空港から入国した訪日外国人のバス利用者数は増加傾向にある一方で、中部国際空港から東方向へのアクセス性が低く、高速バスの運行ルートにも迂回が生じている。

【中部国際空港からの時間圏】



【中部国際空港から入国した訪日外国人のバス利用者数の変化(2014→2019年)】



【事業者の声】



現在の運行経路では乗務員やお客様も大回りしていると感じています。また、高速道路での事故渋滞発生時の迂回選択肢が少ないのが実情です。名古屋三河道路を新たな運行経路として検討したいです。(高速バス事業者)

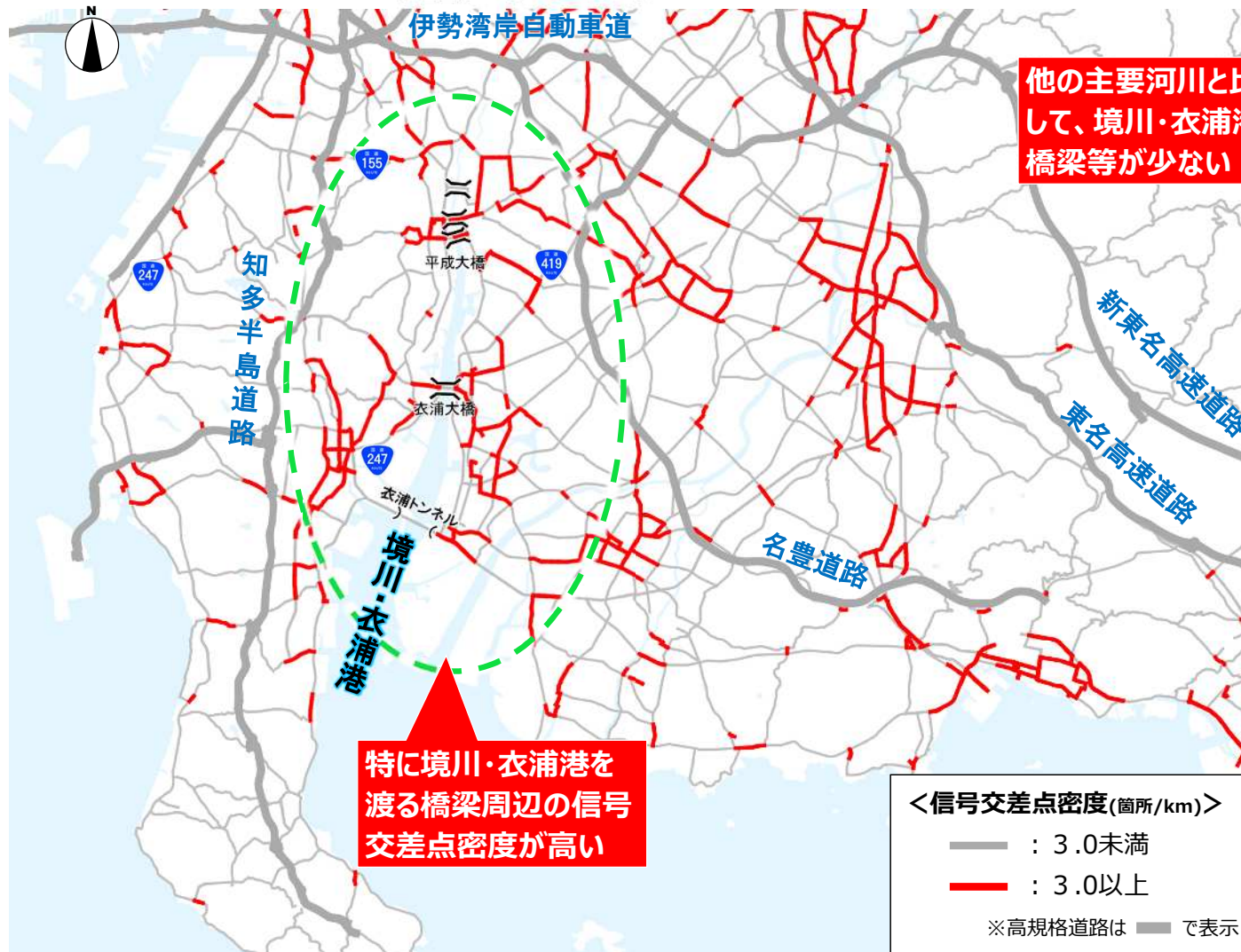


作業に必要な緊急性の高い部品を中部国際空港を通じて空輸することがあります。輸送路としては、国道23号の依存度が高いため、国道23号が事故等で渋滞すると配送に遅れが発生します。(製造業者)

4.道路交通の現状と課題 4-2)道路ネットワーク

- 境川・衣浦港では、橋梁等の数・車線数ともに、他の主要河川に比べ少ない。
- 特に境川・衣浦港を渡る道路の周辺で信号交差点の密度が高くなっている。

【知多・西三河南部地域の道路における交差点密度】

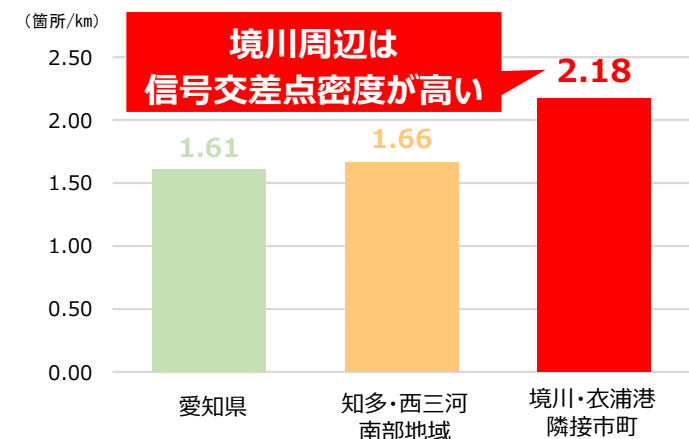


【主要河川の河口※1から上流へ20km範囲の橋梁等※2および車線の数】

河川名	橋梁等の数	車線数
境川・衣浦港	5	16
日光川	25	63
矢作川	9	22
天白川	22	88
庄内川	15	68

※1境川・矢作川は、衣浦港入り口からの距離を算出
 ※2境川の橋梁・車線数は衣浦トンネルを含む

【信号交差点密度の比較】



出典：全国道路・街路交通情勢調査(2015)

境川・衣浦港隣接市町：大府市、刈谷市、東浦町、高浜市、半田市、碧南市、武豊町
 (知多・西三河南部地域のうち境川・衣浦港に隣接する市町を対象とした。)

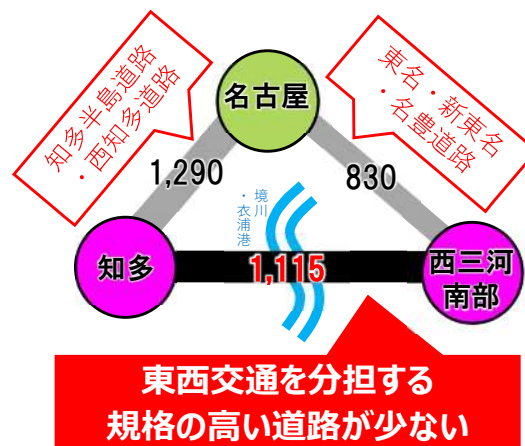
4.道路交通の現状と課題 4-3)交通渋滞・混雑

- 知多～西三河南部における地域間移動の交通需要が大きい一方、東西交通を分担する規格の高い道路が少ない。
- また周辺道路の信号交差点密度が高いことに加え、橋梁に交通が集中する等の理由により、境川・衣浦港周辺で交通混雑が頻発している。

【境川・衣浦港周辺における交通状況】

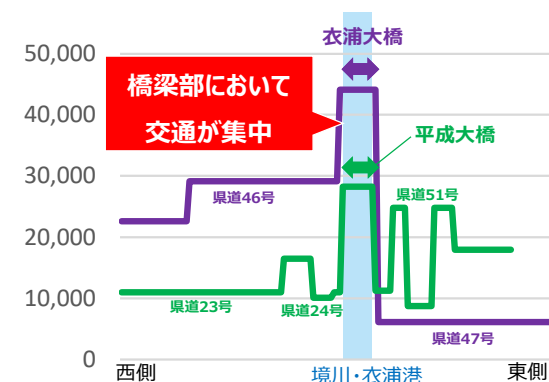


【各地域間の交通流動】(単位:百台/日)



出典：全国道路・街路交通情勢調査(2015)

【境川・衣浦港の主要橋梁周辺の交通量】



出典：全国道路・街路交通情勢調査(2015)

① 主要地方道知立東浦線 (平成大橋)



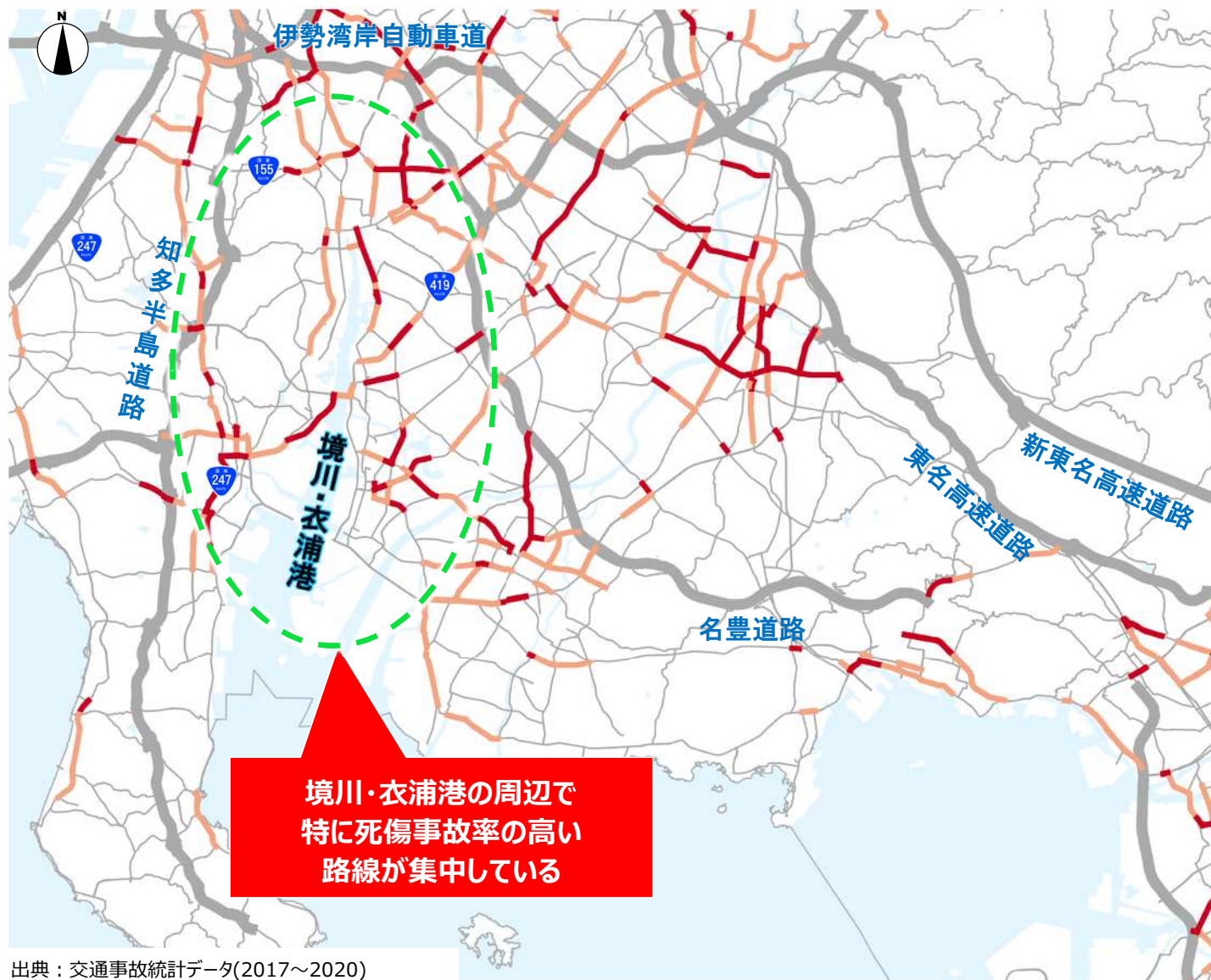
② 国道247号 (衣浦大橋)



4.道路交通の現状と課題 4-4)交通事故

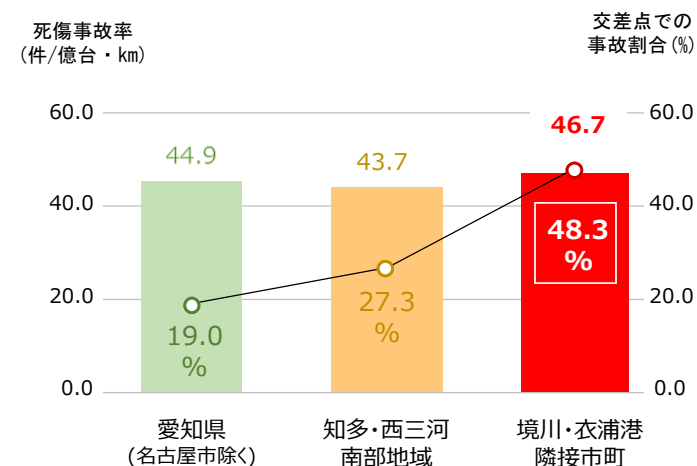
- 境川・衣浦港に隣接する地域では、特に信号交差点の密度が高く、かつ橋梁部で交通が輻輳しており、**死傷事故率が高い区間が集中する。特に事故全体数に占める交差点における事故の割合が高い。**

【対象地域の死傷事故率(県内順位)】



【死傷事故率の比較】

出典：交通事故統計データ(2017~2020)



死傷事故率は県内平均と比べ高く、特に交差点での事故割合が高い

死傷事故率 (県内順位)

- (赤) : 上位20%以内
- (オレンジ) : 上位20~40%

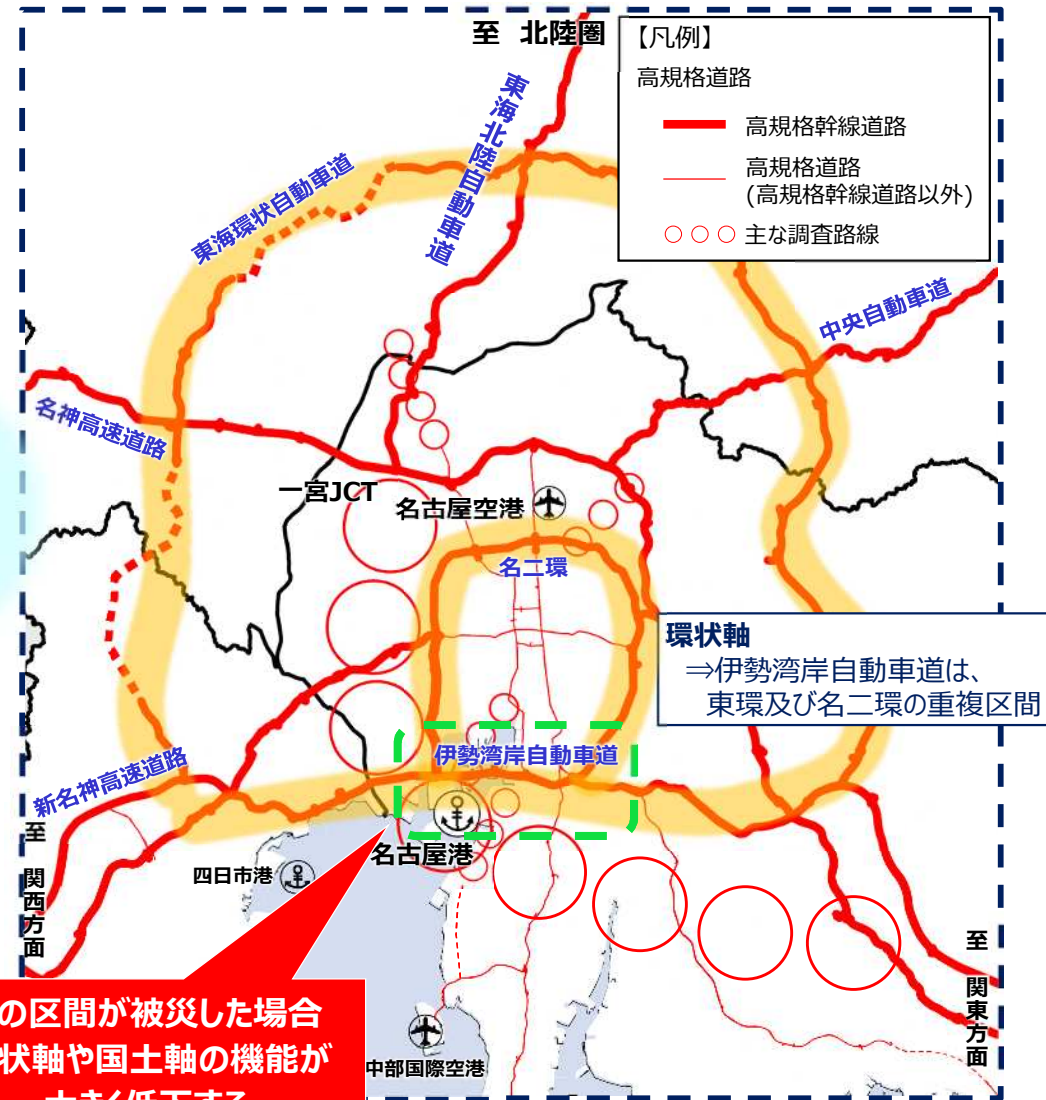
※交通量が1~5万台/日の区間のみを表示
※高規格道路は — で表示

出典：交通事故統計データ(2017~2020)

4.道路交通の現状と課題 4-5)災害への備え

- 名古屋都市圏の環状軸を形成する東海環状と名二環は、伊勢湾岸自動車道で重複。
- 大規模災害等への備えとして、伊勢湾岸自動車とのダブルネットワークを形成する強靱な道路ネットワークの構築が必要。

【国土軸・環状軸としての道路ネットワーク】

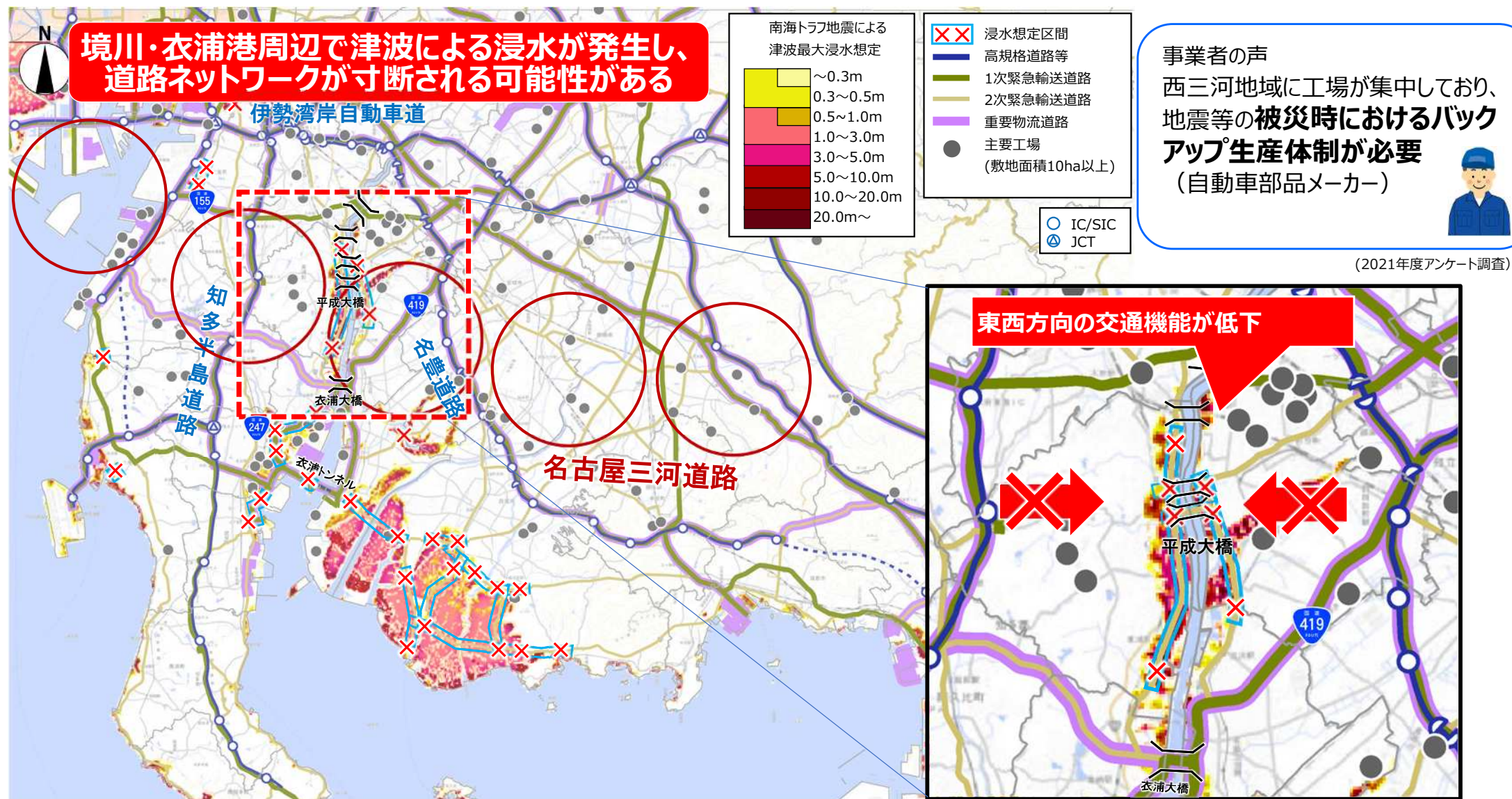


※2022.3 令和3年度第1回名古屋都市圏環状機能検討会資料を一部抜粋・加工

4.道路交通の現状と課題 4-5)災害への備え

- 境川周辺では内陸部まで津波浸水被害が想定されており、橋梁部周辺で**道路ネットワークが寸断される可能性**がある。
- 被災時に**東西方向の交通機能が大幅に低下**することになり、支援物資の輸送や、企業の事業継続に支障が生じる。

【南海トラフ地震における津波の最大浸水深と道路の浸水想定】



5.政策目標(案)の設定

5.政策目標(案)の設定 5-1)地域の将来像

愛知県

市町

知多市

碧南市

あいちビジョン 2030 <<2020.11>>	
広域幹線道路ネットワークの整備	・リニア中央新幹線が開業する名古屋駅、国際交流の玄関口となる中部国際空港や名古屋港等の港湾などの交流拠点、圏域内の中核都市、産業集積地域、観光拠点などの 相互の交流を活性化していくための道路ネットワーク として、名豊道路、西知多道路の整備を促進するとともに、名岐道路、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の早期実現、一宮西港道路、 名古屋三河道路の計画の早期具体化 に向けた取組を推進

第三次刈谷市都市計画マスタープラン<<2011.3>>	
工業都市としての特長を活かした活力あふれる都市づくり	・製造業をはじめとした既存産業の振興や、さらなる産業集積を促進するために新たな産業用地を創出し、周辺住宅地との環境の調和を図る
災害に強い安全・安心な都市づくり	・大規模な自然災害などに対し、 防災上危険な地区において道路や公園などの都市基盤整備を進め、戦略的に水や緑の空間を確保する

第三次安城市都市計画マスタープラン <<2019.2>>	
活きる力をつくる 都市活力	・産業を活性化する、 物流等産業活動の円滑化に資する広域的道路網、及び多車線道路ネットワークの形成

東浦町都市計画マスタープラン <<2020.3>>	
誰もが使いやすく快適な交通体系の整備	・東西を連絡する幹線道路の整備促進による東浦知多ICの拠点性を活用した地域の産業振興に繋がる道路ネットワークの構築、渋滞緩和 等

知多市都市計画マスタープラン <<2021.3>>	
産業・交流(都)西知多道路等の広域交通を生かした人が集まる場・働く場が確保された都市	・(都)西知多道路インター周辺では 広域交通の利便性を生かした新たな交流拠点の形成 や産業の強化 ・新舞子の海辺や佐布里池の水辺、里山、岡田地区の歴史的建造物等の自然環境・観光資源を生かした市民交流や来訪者の交流の場の充実

碧南市都市計画マスタープラン <<2019.10>>	
社会経済活動や人・モノの対流を支える主要幹線道路の整備を進めます	・衣浦臨海工業地帯から豊田市の内陸工業地帯までを結び、 高規格道路の伊勢湾岸自動車道等へアクセスする等、地域の産業基盤を強化 ・中部国際空港、衣浦港、三河港等の広域交流・物流拠点を結び、 知多地域と三河地域の連携を強化

市町

高浜市都市計画マスタープラン <<2022.4>>	
広域連携軸	・名古屋市や知多半島、西三河地域の諸都市への 広域的な連携機能 を担う動線を「広域連携軸」として位置づけ

知立市都市計画マスタープラン <<2020.3>>	
利用しやすい交通ネットワークの形成	・快適で安全な道路空間の形成とともに、市内のどこからでも中心拠点にアクセスしやすく、 広域的な移動も支援する公共交通ネットワークの形成

東海市都市計画マスタープラン <<2011.3>>	
活力を生み、持続的な発展を支える都市づくり	・広域交通体系による利便性を生かして、 新たな産業・物流拠点や都市拠点と連携した広域交流拠点の形成

大府市都市計画マスタープラン <<2020.3>>	
にぎわいと活気に満ちた『活力都市』	・産業機能の集積強化、新たな立地需要に応える産業用地・住宅用地の確保、活発な 産業活動を支える道路網の形成 及び広域交流・市民交流をはじめとした多様な交流の促進

半田市都市計画マスタープラン <<2021.3>>	
活発な経済活動により人・物が盛んに対流する都市づくり	・多様な既存産業の振興を図りながら、広域交通の利便性を活かした新たな産業の集積につながる 企業誘致を進め、人・物が盛んに対流する都市

阿久比町都市計画マスタープラン <<2021.3>>	
滞留・交流を促し、新たな活力を生み出す産業環境の形成	・知多半島道路の広域交通利便性を活かした 新たな産業の誘致や観光・交流拠点の形成 を図る ・既存産業基盤の維持・強化を図るほか、地域自然環境や歴史・文化資源を活かした 観光・交流の促進 を図る

常滑市都市計画マスタープラン <<2020.6>>	
世界に開かれた交流と成長を支え、感動を生む都市	・空港島及び空港対岸部のりんくう地区における 国際・広域交流拠点の形成 ・産業活動や広域・観光交流を支える 道路網の形成

※市町の上位計画は、名古屋三河道路や広域道路に言及のある計画を抽出している

5.政策目標(案)の設定 5-2)政策目標(案)

課題	原因	政策目標(案)
<p>①【産業】～産業の活性化～</p> <p>○西三河南部地域から名古屋港・中部国際空港等までのアクセス性が悪い</p>	<p>○西三河南部地域から名古屋港や中部国際空港へ最短経路で結ぶ規格の高い道路がない</p>	<p>①定時性・速達性の向上による物流網の信頼性確保と交流域の拡大</p>
<p>②【渋滞】～交通渋滞・混雑～</p> <p>○境川・衣浦港周辺で交通混雑が頻発</p>	<p>○知多・西三河南部地域の交通需要を分担する規格の高い道路が少ない</p> <p>○境川・衣浦港を渡る道路が不足していることに加え、周辺の信号交差点密度が高い</p>	<p>②交通円滑化</p>
<p>③【安全】～交通安全～</p> <p>○境川・衣浦港周辺において、死傷事故率が高い区間が集中し、特に交差点での事故割合が高い</p>	<p>○境川・衣浦港周辺を渡る道路が不足していることに加え、周辺の信号交差点密度が高く、一部の道路に交通が集中する</p>	<p>③交通事故の減少</p>
<p>④【防災】～災害への備え～</p> <p>○地震災害時、支援物資の輸送や沿線企業の事業継続が困難になる恐れ</p>	<p>○内陸部に至る津波浸水等により、既存道路ネットワークが寸断される可能性がある</p> <p>○伊勢湾岸自動車道が被災した際には、広域道路ネットワークの機能が大きく低下する</p>	<p>④災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築</p>

5.政策目標(案)の設定 5-2)政策目標(案)

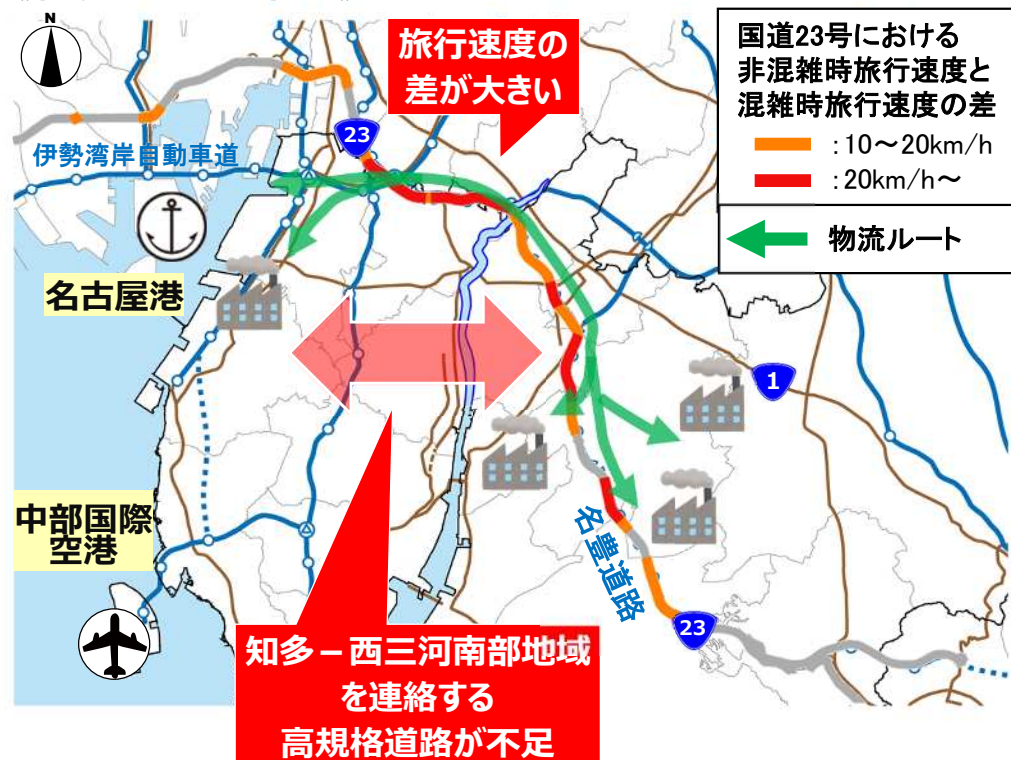
産業

定時性・速達性の向上による物流網の信頼性確保と交流域の拡大

【現状と課題】

- ・知多地域と西三河南部地域を直接東西に結ぶ規格の高い道路が不足
- ・西三河南部地域と名古屋港や周辺の生産拠点間のアクセスが悪い

《物流ルートの事例》



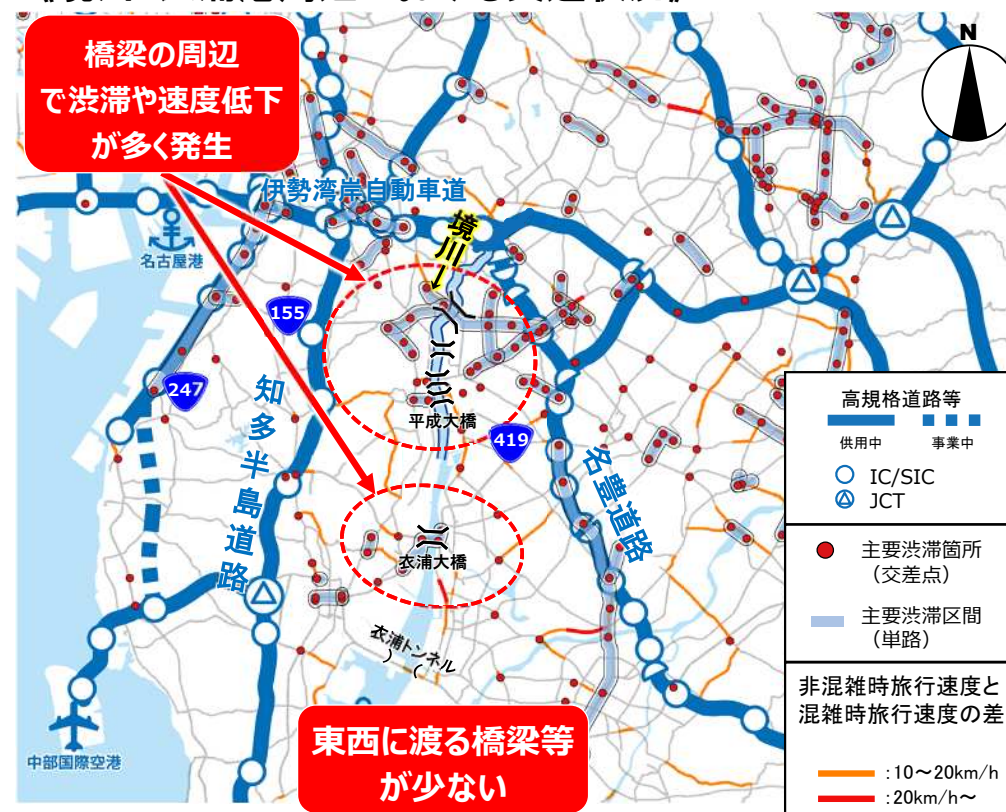
渋滞

交通の円滑化

【現状と課題】

- ・知多-西三河南部地域間において、多くの交通流動があるものの、境川・衣浦港を渡る橋梁等が不足しており、一部の道路に交通が集中するため、交通混雑が頻発

《境川・衣浦港周辺における交通状況》



5.政策目標(案)の設定 5-2)政策目標(案)

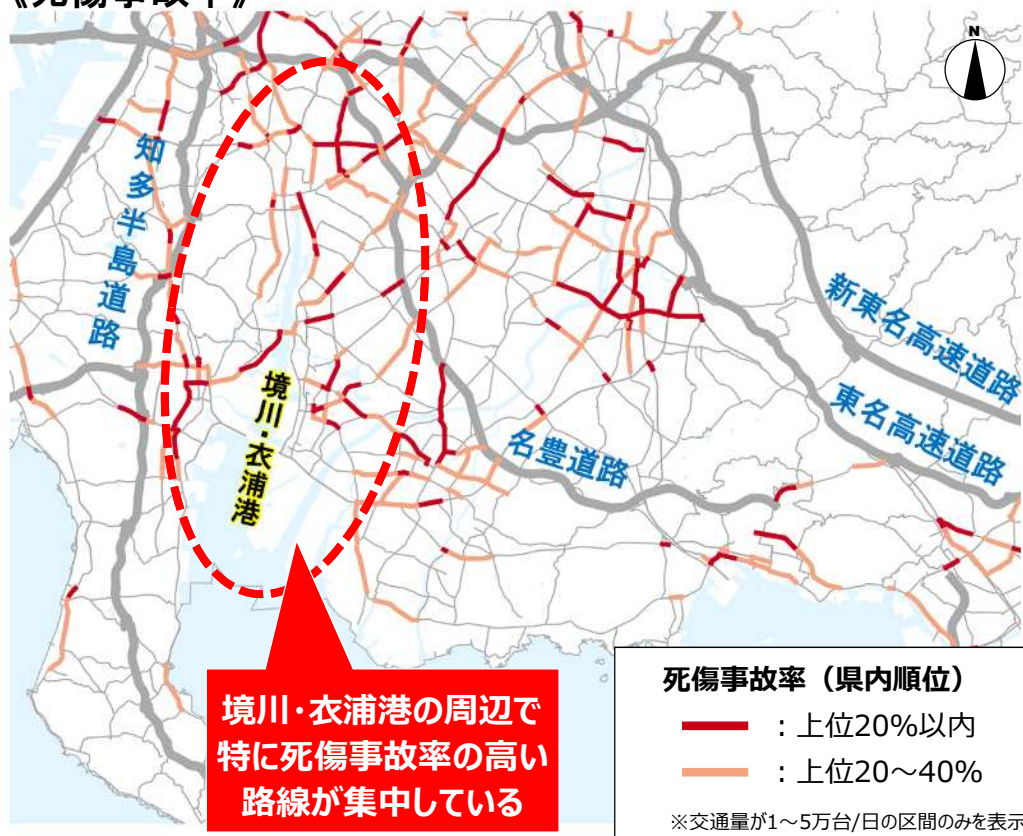
安全

交通事故の減少

【課題】

- ・境川・衣浦港周辺では一般道路における信号交差点の密度が高く、橋梁付近で交通が輻輳している。
- ・死傷事故率が高い区間が集中しており、特に交差点における事故割合が高い。

《死傷事故率》



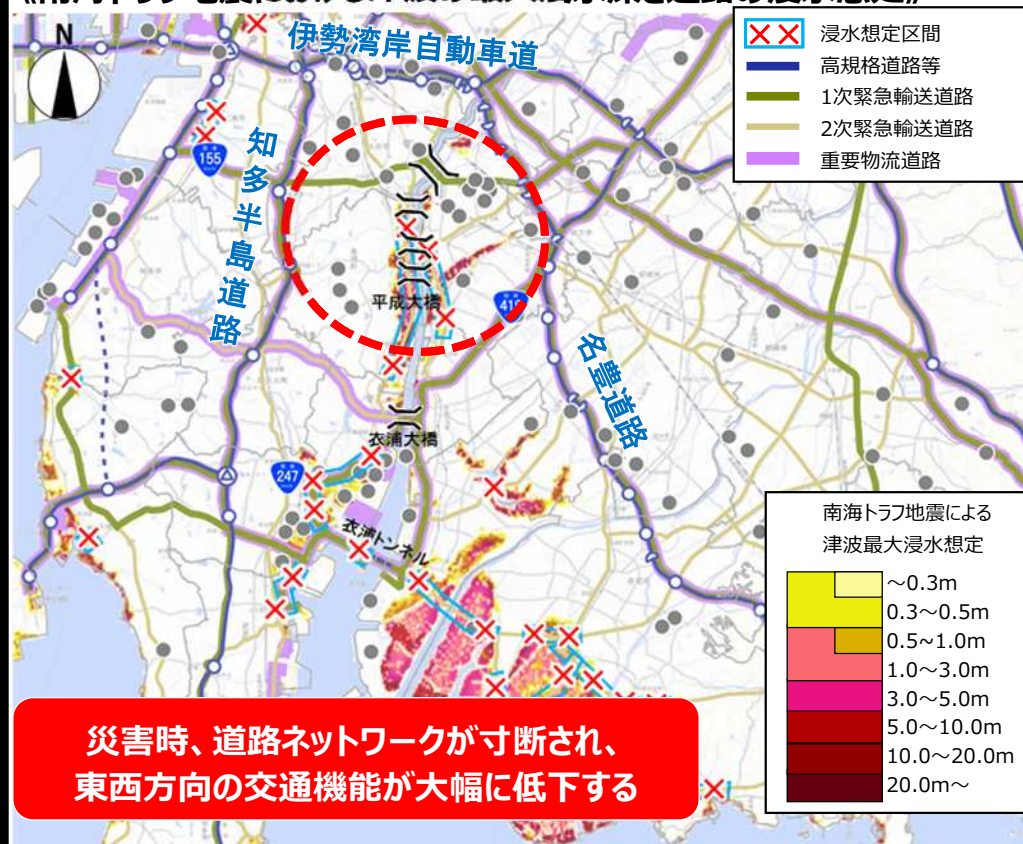
防災

災害時にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築

【課題】

- ・津波浸水等により道路ネットワークが寸断され、支援物資の輸送や企業の事業継続が困難となる恐れ。
- ・伊勢湾岸自動車道が被災した場合、広域道路ネットワークの機能が大きく低下する

《南海トラフ地震における津波の最大浸水深と道路の浸水想定》

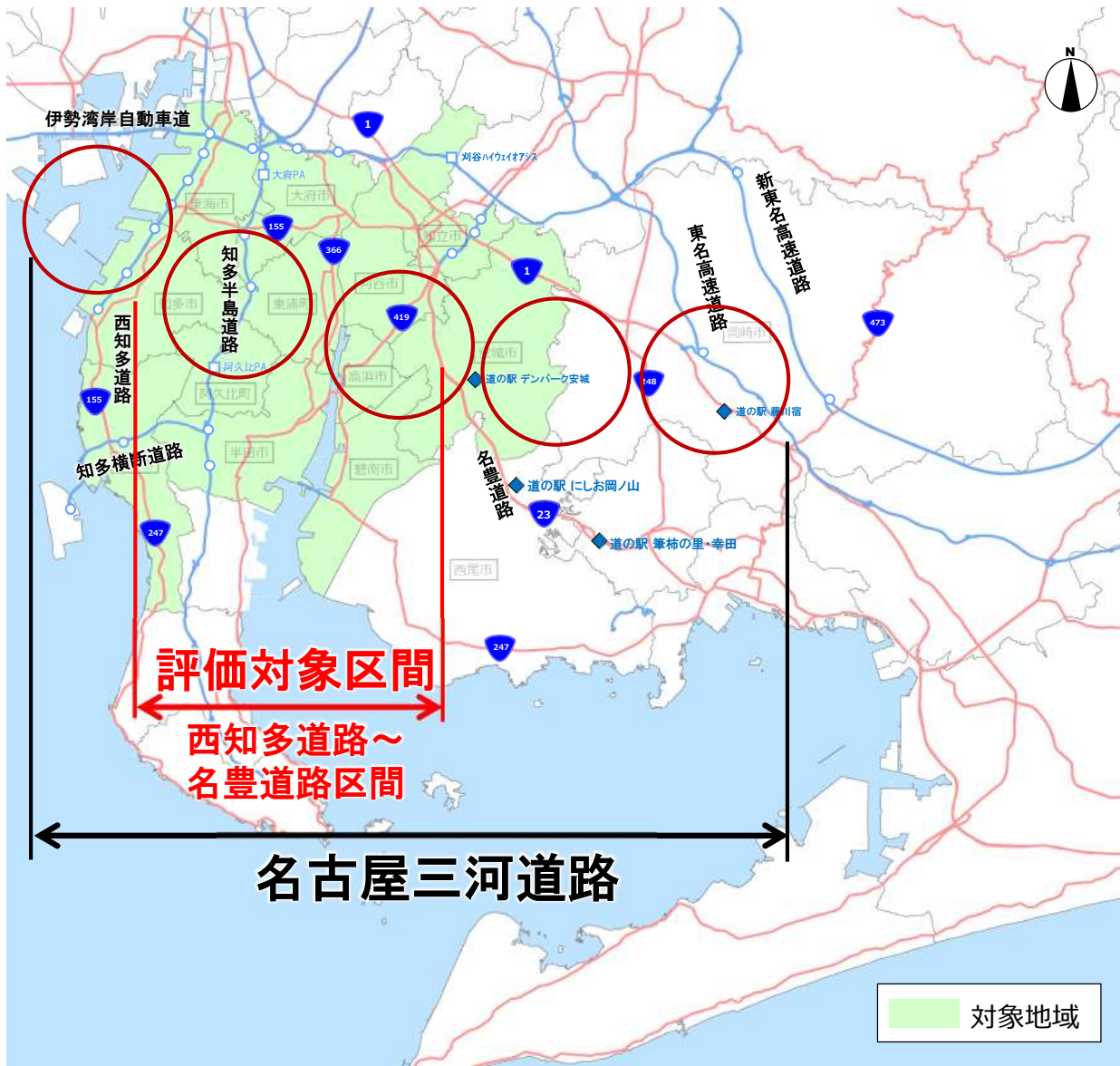


6.地域の意見聴取方法(案)

6.地域の意見聴取方法(案) 6-1)意見聴取の概要とアンケートの配布範囲

【意見聴取(1回目)の概要】

区分	調査	対象
住民／道路利用者	住民アンケート調査(郵送)	<ul style="list-style-type: none"> 対象区間に隣接する12市町より無作為抽出※ (刈谷市、安城市、碧南市、高浜市、知立市、知多市、東海市、大府市、半田市、常滑市、東浦町、阿久比町) ※合計配布数：約83,000世帯
	アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> 市役所・公共施設の利用者 道の駅、SA/PA、中部国際空港の利用者 県HPへのWEBアンケートページの設置
	オープンハウス	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設・商業施設利用者
各種団体	ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体(刈谷市、安城市、碧南市、高浜市、知立市、知多市、東海市、大府市、半田市、常滑市、東浦町、阿久比町、岡崎市、西尾市、幸田町、名古屋港管理組合) 消防署、警察署、医療機関、商工会議所、農業協同組合、漁業協同組合、観光協会、愛知県トラック協会、愛知県バス協会、愛知県タクシー協会、沿線企業
	アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所会員 観光協会会員 愛知県トラック協会会員 愛知県バス協会会員 愛知県タクシー協会会員



周知方法：記者発表、ポスター掲示
 県、沿線・周辺地域地方公共団体HPへのバナー貼り付け、市町広報誌
 期 間：約2ヶ月

6.地域の意見聴取方法(案) 6-2)アンケート調査項目の考え方

【アンケートの調査項目・内容】

アンケート調査項目	アンケート調査内容
回答者の属性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 居住地 (記載 丁目以下不要) ■ 性別 ■ 年代 (10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上) ■ 職業 (会社員、公務員、自営業、主婦・主夫、学生、パート・アルバイト、無職、その他) ■ 普段の自動車の利用頻度(同乗含む) (ほぼ毎日、週に2～3回程度、月2～3回程度、ほとんど利用しない、利用したことがない)
道路利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 対象区間を往来する頻度 (ほぼ毎日、週に2～3回程度、月2～3回程度、ほとんど利用しない、利用したことがない) ■ 対象区間を往来する主な目的を1つ (通勤、通学、家事・買い物、仕事、観光・レジャー、通院、その他) ■ 上記往来目的の主な目的地を1つ (知多・西三河南部地域に該当する18市町村、その他)
道路の課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 名古屋三河道路周辺の道路網の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 西三河南部地域から中部国際空港や名古屋港を結ぶ自動車専用道路が少ないため、移動するときに所要時間のばらつきが大きいこと。また、知多地域から西三河方面への移動も同様の理由で支障が生じていること。 ・ 境川・衣浦港を渡る橋梁が少なく、かつ信号交差点が多いことから、道路が混雑すること。 ・ 境川・衣浦港周辺には交通が集中するため、交通事故が発生しやすいこと。 ・ 地震などの災害時に道路が寸断され、救助活動や物資輸送が遅れたり、企業の生産活動が止まってしまう恐れがあること。 ・ その他 (自由回答)
道路の機能・役割	<ul style="list-style-type: none"> ■ 名古屋三河道路周辺の道路網に求められる機能・役割 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的地まで早く、時間通りに到着できること。 ・ 交通の流れがスムーズになること。 ・ 安全に走行できること。 ・ 災害時に早く支援活動が行われたり、企業活動が続けられるようになること。 ・ その他 (自由回答)
その他自由意見	<p>■ その他、道路に関する自由意見</p>

6.地域の意見聴取方法(案) 6-3)アンケート票(案)

【アンケート票(裏面)】

【アンケート質問票】 (右記の回答はがきに記載してください)

名古屋三河道路の対象区間(西知多道路～名豊道路間)における道路整備を計画するにあたり、以下の問にお答えください。

問2 対象区間周辺の道路網には、どのような課題があると思いますか？
以下の①～④の交通課題について、4段階評価してください。

<4段階評価> 4. 強くそう思う 3. どちらかというそう思う 2. どちらかというそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 西三河南部地域から中部国際空港や名古屋港を結ぶ自動車専用道路が少ないため、移動するときに所要時間のばらつきが大きいこと。また、知多地域から西三河方面への移動も同様の理由で支障が生じていること。
- ② 境川・衣浦港を渡る橋梁が少なく、かつ信号交差点が多いことから、道路が混雑すること。
- ③ 境川・衣浦港周辺には交通が集中するため、交通事故が発生しやすいこと。
- ④ 地震などの災害時に道路が寸断され、救助活動や物資輸送が遅れたり、企業の生産活動が止まってしまう恐れがあること。

問3 地域の将来も踏まえ、対象区間周辺の道路網に求める役割や機能は何ですか？
以下の①～④の道路機能について、4段階評価してください。

<4段階評価> 4. 強くそう思う 3. どちらかというそう思う 2. どちらかというそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 目的地まで早く、時間通りに到着できること。
- ② 交通の流れがスムーズになること。
- ③ 安全に走行できること。
- ④ 災害時に早く支援活動が行われたり、企業活動が続けられるようになること。

問4 その他、利用しやすい道路となるためのアイデアや、道路を整備することによる懸念事項や配慮した方が良いと思うことなどについて、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■締め切り 令和●年●月●日(●)まで

回答はがきを切り取って郵便ポストに投函してください。

※回答はがき(おもて面)もマニ回答ください。

▶▶▶ 回答はがき(うら面) ▶▶▶

問2をお答えください。
①～④の項目それぞれで該当する数字1つに○をつけてください。

項目	強くそう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	全くそう思わない
①	4	3	2	1
②	4	3	2	1
③	4	3	2	1
④	4	3	2	1

上記①～④の他に、課題と感じていることがありましたらご記入ください。
<自由回答>

問3をお答えください。
①～④の項目それぞれで該当する数字1つに○をつけてください。

項目	強くそう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	全くそう思わない
①	4	3	2	1
②	4	3	2	1
③	4	3	2	1
④	4	3	2	1

上記①～④の他に、道路に求める役割や機能がありましたら、ご記入ください。
<自由回答>

問4をお答えください。
利用しやすい道路となるためのアイデアや配慮した方が良いと思うことなどがあればご自由にお書きください。
<自由回答>

6.地域の意見聴取方法(案) 6-3)アンケート票(案)

【同封の
チラシ】

知多・西三河南部地域の道路交通の現状と課題

○名古屋三河道路(高規格道路※)

- ・名古屋三河道路は、知多地域及び西三河南部地域を通る高規格道路です。
- ・皆様の生活に役立つ道路となるよう、今回は、周辺地域の課題等について、ご意見をお聞かせください。



産業

- ✓ 西三河南部地域は名古屋港や中部国際空港までを結ぶ自動車専用道路が少なく、港や空港への移動時間が多くかかったり、所要時間が読めなかったりするなどの課題があります。



渋滞

- ✓ 境川・衣浦港を渡る橋が少ないことや、信号交差点が多いことから、渋滞や交通混雑が発生しています。



事故

- ✓ 境川・衣浦港の周辺は、交通が集中することから交通事故の危険性が高くなっています。



災害

- ✓ 境川周辺は低地であるため、災害時に橋が使えなくなる可能性があり、救助活動や物資輸送が遅れたり、経済活動が停滞する恐れがあります。

